

# 伊東 合資



江戸から令和の空気が流れる旧酒蔵

## 伊東合資にかける思い

知多半島は江戸時代から、醸造・海運業を中心として栄えた地域です。

その時から時代が変わりました。

しかし、その時代があったからこそ、この伊東合資会社の本蔵は存在しており、そして、この時代だからこそ、また強みとして地域のために輝けると思っております。

この地域に酒蔵があってよかった。そう皆様に思っただけのような場所にしていきたいと思っています。

伊東家9代目 伊東優

SAKE CAFE

にじみ

大広場

restaurant  
gnaw

蔵前広場

蔵の店  
かめくち

酒蔵の街、亀崎で

1.20

GRAND OPEN

ペアリング体験が  
楽しめるカフェ



@SAKE\_CAFE\_NIJIMI



“料理”と“飲み物”が口の中で“にじみ合う”。そんな体験を提供する酒蔵だからこそのカフェ。  
料理だけではなく、目の前の大きなお庭も必見。黒壁に囲まれた世界はちょっとしたタイムスリップです。

営業時間

11:00~14:30 ランチタイム  
14:30~17:00 カフェタイム  
17:00~21:00 ディナータイム

※月曜定休

※1月27日はイベントのため臨時休業となります。

# 伊東 合資

“知多半島のリアルな旬”  
を反映したレストラン



発酵という技を使いながら、知多半島の食材の物語を奏でる、ペアリングのコース料理レストラン。

完全予約制。

ご予約は下記、WEBサイトより宜しくお願いします。



@RESTAURANT\_GNAW



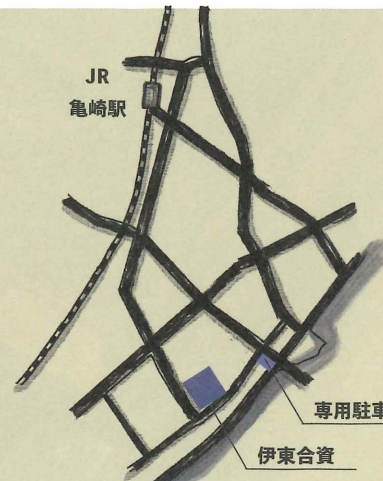
伊東株式会社の銘酒“敷嶋”をはじめ、地域の基本調味料などを取り扱う実用店。  
今後は、酒粕を使ったデリや、スイーツなども開発販売予定。

蔵の街の普通で  
豊かな実用店



営業時間

10:00~17:00  
※月曜定休



## 亀崎 Kamos

K A M E Z A K I K A M O S

住所

愛知県半田市亀崎町9丁目111

Mail

kamezaki\_kamos@shikishima-ito.com

施設定休日

毎週月曜

ふらりめぐる、  
レトロな港町。



② **伊東株式会社**  
(旧伊東合資会社 本蔵)



☎ 0569-29-1125  
🏠 亀崎町 9-111  
※ 2023年12月以降、レストラン、直売店、カフェビストロが順次オープン予定。  
▼ ホームページ

清酒「敷嶋」を醸す伊東株式会社の旧蔵を活用した施設。古き空気を閉じ込めたノスタルジックな場所です。



Ⓐ **かめざきえきしゃ 亀崎駅舎**

日本最古の現役駅舎。駅舎の柱には「明治19年1月」と記された建設時の建物財産標が残っています。



11:01発 → 11:36着 35分 (乗車32分)

11:01	<b>名古屋</b>
3駅	J R東海道本線快速 豊橋行 [発] 2番線 → [着] 情報なし
11:18着 11:21発	<b>大府 時刻表   地図</b>
5駅	J R武豊線 当駅始発 武豊行 [発] 情報なし → [着] 1番線
11:36	<b>亀崎 時刻表   地図</b>

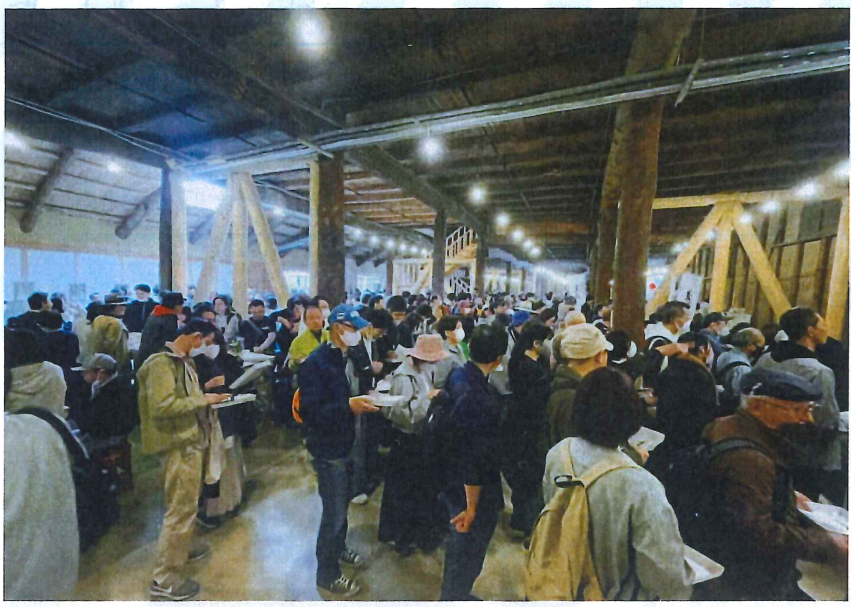




# 02.

## 亀崎エリア

### 酒蔵リノベーション 歴史ある遊び場づくり



亀崎に伊東合資の酒蔵ができたのは約230年前。平成12年に幕を下ろした銘酒「敷嶋」の酒蔵を、令和3年伊東家9代目が復活させました。酒蔵の復活を亀崎の復活につなげたいと伊東さん。「知多半島は農業や漁業が盛んで食が豊かな地域です。半田の米を使った酒造りに愛知県内の酒蔵と挑戦し、亀崎酒蔵祭で提供するなど、知多半島の生産者さんにフォーカスすることで、酒蔵を訪ねる人に日本の食文化を支える農業にも興味を持ってほしいと思っています」。さらに、地域の人と酒蔵

をつなげたいと「蔵シカルmarché」を開催。「子どもの頃に敷嶋の蔵で遊んだ、カフェでご飯を食べたという記憶は、酒蔵を身近な存在にします。酒蔵を起点に、亀崎に残されている歴史ある建物を改修し、生活に根差した「営み」を見つけて、なぜこの地域が栄えたのか、ここにある意味は何か、かつて産業で栄えた亀崎だからできることを考えたいですね」。単なる観光地としてではなく、知多半島の文化を支える中心として100年、200年続く土台を築いて後世に残したいと語ります。

#### おすすめ

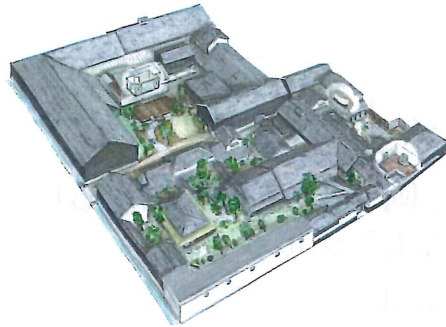
#### 亀崎酒蔵祭

趣きのある建物の中で、美味しい食べ物と、『義侠』『二兎』『金鯱』を含めた4蔵のお酒を楽しむこのイベント。そのうち義侠、二兎、敷嶋は半田市の米農家nao riceの酒米を使ったプロジェクトに挑戦。そのお酒のお披露目の場にもなります。

日程：2024年4月20日(土)  
時間：10:00~16:00  
場所：「敷嶋」製造元 伊東株式会社内  
(半田市亀崎町9-111)  
駐車場あり  
問い合わせ：伊東株式会社 (info@shikishima-ito.com)  
Instagramにて



伊東 優さん  
半田市亀崎町で銘酒「敷嶋」を醸造する伊東株式会社の代表取締役。伊東家9代目当主として江戸時代から残る「蔵」を起点に亀崎の活性化や、知多半島の魅力づくりに取り組んでいる。



#### マルシェで出会う

#### 蔵シカルmarché

「人」と「酒蔵」を再びつなげたい、歴史的な建物を後世に残したい、そんな想いから生まれたマルシェ。柱や梁など細部にまで歴史を感じる特別な「蔵」という場を会場に、ステージやワークショップなど、子どもも大人も楽しめるコンテンツが揃います。次回は2024年7月に開催予定。

